

令和3年度

事業報告書



公益財団法人

堺市産業振興センター

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和32年8月8日

(注)平成18年4月1日に財団法人堺市中小企業振興会が財団法人南大阪地域地場産業振興センターを統合し、財団法人堺市産業振興センターに名称変更した。平成24年3月に大阪府知事から公益財団法人の認定を受け、平成24年4月1日に移行登記を完了し、公益財団法人堺市産業振興センターに名称変更した。

2 定款に定める目的

この法人は、中小商工業者等の経済活動の円滑化と、企業の経営や財務の安定化を推進し、堺市及び南大阪地域の地場産業をはじめとする中小企業の振興を図ることを目的とする。

3 定款に定める事業内容

(1) この法人は、定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 経営革新及び経営基盤の強化、経営資源の確保の支援に関する事業
- ② 技術研究開発の支援及び産学官連携に関する事業
- ③ 新事業の創出及び成長企業に対する投資等の資金調達の支援に関する事業
- ④ 産業経済に関する情報収集・発信及び調査研究に関する事業
- ⑤ 地場産業の紹介、製品展示及び販路開拓等の需要開拓に関する事業
- ⑥ 中小企業の融資斡旋、融資補完及び融資相談に関する事業
- ⑦ 会場提供に関する事業
- ⑧ その他、公益目的事業を達成するために必要な事業

(2) (1)の各事業は、主として堺市内で行うものとする。

(3) この法人は、(1)の公益目的事業の推進に資するため、次の収益事業等を行う

- ① 会場提供に関する事業のうち公益目的外貸与等事業
- ② その他(3)-①に掲げる事業に関連する事業

4 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5 主たる事務所所在地

所在地 大阪府堺市北区長曾根町183番地5

電話番号 072-255-3311(代表)

6 出捐者等の状況

(出捐者)	(出捐金額)	(比率)
堺市	433,500,000円	55.7%
公益財団法人堺市産業振興センター	144,500,000円	18.6%
旧財団法人南大阪地域地場産業振興センター	200,000,000円	25.7%
[合計額]	778,000,000円	100.0%

7 役員等に関する事項

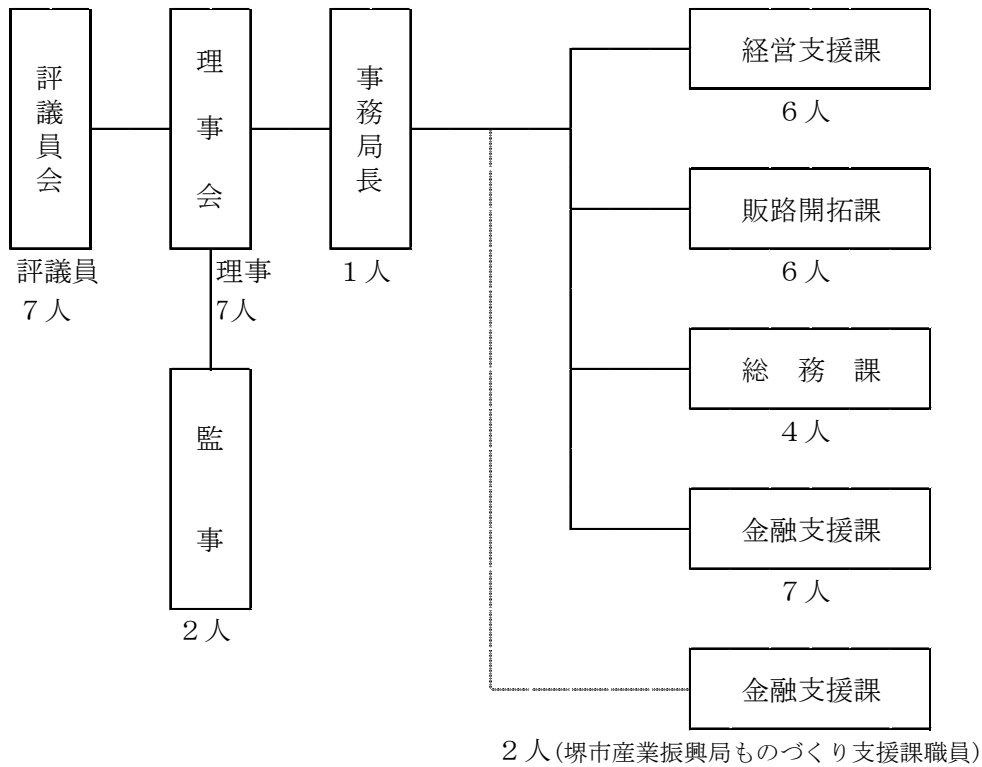
(令和4年3月31日現在)

職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	福井 隆一郎	非常勤	堺刃物商工業協同組合連合会理事長
評議員	瀬戸 南海雄	非常勤	タマノイ酢(株) 常勤監査役
評議員	箕浦 康子	非常勤	関西触媒化学(株) 代表取締役会長
評議員	武矢 幸信	非常勤	大阪府商工労働部中小企業支援室長
評議員	志摩 哲也	非常勤	(株)さかい新事業創造センター 代表取締役専務
評議員	田中 伸五	非常勤	堺市産業振興局商工労働部長
評議員	野口 徹	非常勤	堺商工会議所 専務理事
理事長	利國 信行	非常勤	(株)クボタ 元専務執行役員
副理事長	大上 高司	常勤	常勤(市OB)
専務理事	三宅 貴	常勤	常勤(市OB)
理事	荒木 政雄	非常勤	大阪信用金庫 専務理事
理事	堀 正明	非常勤	株式会社日本政策金融公庫堺支店 国民生活事業 統轄
理事	水越 朋之	非常勤	地方独立行政法人大阪産業技術研究所 理事 和泉センター長
理事	真嶋由貴恵	非常勤	公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授
監事	宮田 浩二	非常勤	(公財)堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長
監事	林 大司	非常勤	林公認会計士事務所 公認会計士

(注)役員に対する報酬総額は12,816千円(法定福利費含む、4名分)です。

8 職員等に関する事項

(1) 組織図



* 但し、事務局長は専務理事兼務です。

(2) 職員の状況

(区分)	(職員数)	(前年度末比増減)	(平均年齢)	(平均勤続年数)
常勤	17人	—	51歳 8ヶ月	6年 2ヶ月
非常勤	7人	—	56歳 3ヶ月	2年 5ヶ月

(注) 常勤職員に対する人件費(給料手当、法定福利費)の総額は103,342千円です。(但し、事務局長(理事兼務)の人件費は含まない。)

(注) 非常勤職員に対する人件費(給料手当、法定福利費)の総額は23,379千円です。

(注) 上記の他、事務局の臨時職員(アルバイト等)は8人です。

9 株式保有している場合の概要 該当なし

10 当年度における許認可に関する事項 該当なし

II 事業の実施状況

令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により貸会場の休館や使用時間の短縮による使用制約や、堺伝統産業会館の改装工事による臨時休館、企業訪問が制約されるなど、当センターの事業活動は大きな影響を受けた。

このような状況のなか、当センターは、総合的な中小企業支援拠点として、ものづくりを中心とした中小企業の競争力強化や取引拡大の支援及び人材育成支援、健康・医療などの成長分野への参入支援のほか、デジタル化による生産効率化とオープンデータポータルサイト構築による企業の情報発信支援を実施した。

また、堺伝統産業会館では、販売機能及び展示・体験機能を強化する整備を行い、貸会場では設備の更新として、インターネット環境の安定的な運用を行うため、貸会場(本館)部分の無線LAN工事を行った。さらに、金融支援においては、融資保証面の支援を通じて企業の経営や財務の安定化を推進し、新型コロナウイルス感染症に対応するための金融相談窓口を継続設置するなど、活力ある企業の育成と産業の活性化を図る各種事業を実施し中小企業の振興に努めた。

また、堺市の「公益財団合併に関する基本方針」に基づき、令和4年4月1日に当センターと公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンターとの吸収合併に向けた手続きを行い、令和4年3月4日付けで大阪府より合併に伴う「事業変更認定」を得た。

1 経営支援事業では、企業向けに Zoom 等 Web を積極的に活用した面談を行いながら、コーディネーターによる企業間のマッチング、大手メーカーとの取引拡大支援等の事業を行った。また、医工連携促進事業では、堺市の中小企業の健康・医療・介護・看護分野への新規参入を目的とした「さかい健康医療ものづくり研究会」運営や、医工連携コーディネーターによるマッチング支援事業をはじめ、オンラインでの例会開催、医療系展示会への出展推進事業や新製品開発の支援に努めた。また、ものづくり中小企業の生産性向上の実現を支援することを目的に設置した、IPC スマートものづくり導入支援センターにおいて、IoT や AI、自動化等の経営効果を高めるシステムの導入支援を実施するとともにオンラインセミナーの開催による業務効率化のリテラシー習得の促進を図った。

さらに「知的財産活用支援事業」による知的財産の保護にかかるサポートや「産学連携・製品技術開発支援」による大学や公設試験研究機関とのマッチングや技術相談、依頼試験、委託研究等の活用支援を複合的に実施し、中小企業の新たな商品開発に寄与した。また、中小企業の課題解決の助言・指導を行う「エキスパート派遣による経営力向上支援事業」では各分野の専門家を派遣し、中小企業の課題解決に資する助言・支援を行った。その他、情報誌・ホームページによる情報発信などを行うと共に新たにデジタル情報受発信の一助となるオープンデータポータルサイト「さかしる」を構築し運用を開始した。これらの事業を効果的に実施することで、量と質の面において高い事業成果に結び付けている。

2 人材育成事業では、Zoom 等 Web を活用し、ものづくり企業の将来を担う経営者や後継者を対象に経営の原理原則を体系的に学ぶ機会を提供する「ものづくり経営大学」を開催し、11社の申込企業から受講生を受け入れ、5日間の講座を実施し3年間受講した企業の認定を行った。また、企業ニーズに合わせた階層別、テーマ別の各種セミナー等を開催した。

- 3 需要開拓事業では、堺の伝統産業品や地場製品の認知度向上と販路拡大を目的に、常設展示場での展示や市内外のイベントへの出展のほか、首都圏で開催された「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2022」に出展し、また、海外へ堺の伝統産業を PR するため、外務省の情報配信拠点である Japan House London とオンラインセミナーを行った。
- 4 伝統産業会館運営事業では、伝統産業の振興拠点として堺伝統産業会館を運営し、実演・体験、情報発信、ネット販売、堺刃物の海外ネット販売を行い、市内伝統産業の振興を図った。
また、堺伝統産業会館「堺いち」と「匠のひろば」を改装し、1 階を伝統産業品や堺製品の販売行うフロア「TAKUMI SHOP」とし、2 階は堺の伝統産業の展示フロア「TAKUMI EXHIBITION」として、堺の伝統産業に関する展示と実演・体験が可能なワークショップスペースとした。
- 5 会場提供事業では、イベントホールをはじめ、会議室、セミナー室等の会場提供を行った。
新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に取り組むとともに、サービスの維持、向上のため施設や設備の更新に努めるなかで、DX(デジタルトランスフォーメーション)、IoT をテーマとする Web によるセミナー等の開催を円滑に行えるよう貸会場(本館)部分に無線LAN工事を整備した。また、イベントホールの音響機器の更新及び公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンターとの合併に伴う事務所スペースの改修等を行った。
- 6 金融支援事業では、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の発生に起因して経営の安定に支障が生じた事業者等に対し融資相談等受付窓口業務を通じて、市の融資制度をはじめ公的融資制度の相談等を実施するとともに、市内中小企業者の資金調達の支援を行った。
融資保証状況は、堺市経営安定特別資金融資等を中心に債務保証を行い、保証(貸付)実行は 19 件、約 2 億 67 百万円の支援を行った。実行件数、金額とも前年度実績を下回ったが、コロナ禍のもと中小企業の資金繰りを支えた民間金融機関(大阪信用保証協会保証付き)による「ゼロゼロ融資」の終了(令和 3 年 3 月末)以降においても一定の利用があった。期末の融資保証残高は約 11 億 21 百万円と前年度末より約 1 億 22 百万円の減少となった。
代位弁済状況については、政府主導の資金繰り支援策等により前年度に続いて年度内における代位弁済実行はなかった。約 49 百万円の回収業務の結果、期末の代位弁済残高は、対前年比約 23% 減少し、約 1 億 67 百万円となった。

1 経営支援事業

(事業費額 100,203千円、対前年比 97.72%)

1- (1) 経営相談事業

コーディネーターによる電話・メールでのヒアリングの他、職員とコーディネーター同席によるZoom等を活用したWebや訪問の面談により、企業の経営資源の状況や経営課題をヒアリング。その経営情報により、個々の企業の状況に応じて当センターの支援事業のほか、国・府・市等の支援施策を含めて適切なアドバイスや情報提供を行った。

Webや訪問等による経営相談等の数	480社(延べ) (前年度:517社)
電話による状況ヒアリング(コロナの影響等)数	761社(延べ) (前年度:834社)

1- (2) エキスパート派遣による経営力向上支援事業

中小企業診断士等各種有資格者の登録エキスパート(登録者数約115名)の派遣により下記のとおり課題解決の助言・指導を行った。実施に当たっては積極的にWebを活用した。

実施件数	14社(24案件)100回 事前ヒアリング含む 満足度平均 4.4 (前年度実績:13社(18案件)76回 満足度平均 4.8)
------	---

※事業満足度については、5点満点以下の事業満足度についてもすべて同様

1- (3) オープンデータサイト・情報誌・ホームページ等による情報発信

① オープンデータポータルサイト「さかしる」の構築・運用開始

国が公開している企業のオープンデータをもとに、堺市内に本店等を構える約2万4千社の法人企業情報を掲載し、市内企業が自ら情報を入力することも可能となるオープンデータポータルサイトを構築し運用を開始した。

項目	内容
サイト構築の背景	新型コロナウイルスの影響により、中小企業もデジタル技術を活用したビジネスに取り組むことがますます重要になる一方、デジタル化やDX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組めていない中小企業も多い状況下で、行政と民間企業が連携し、市内の全ての企業が、無料かつ簡単に、オンライン上で情報発信したり、行政の支援策情報を受け取りやすくする仕組みを構築。本サイトを活用することで ① デジタル化の一步を踏み出すことも可能となる ② 登録した企業データはオープンデータとして公開され、市内外への認知度が向上する。 ③ 公的支援策をプッシュ型で情報取得が可能になるといったメリットを享受できる。 今後アプリケーションの充実による利便性向上を図っていく。
法人ページ数	約24,000ページ
登録社数	約1,200法人(法人ページに情報入力した企業)

	令和4年度末時点で3,000法人を目指す。
--	-----------------------

② 情報誌「さかい IPC press」(デジタルブック)の発行

企業の新技术・新商品等の紹介の他、センターの事業や国、府、市などの公的支援機関の施策等、産業経済情報の提供を行った。また電子化による購読の利便性向上を図った。

発刊番号	項目	掲載記事等
第60号 (7月)	特集	積極的なデジタル化でDXを推進し経営に変革を起こす 【シャープ化学工業(株)、(株)テクノタイヨー】
	「継ぐ」極意	堅実な経営を踏襲しながら間口をさらに広げて 【(有)南口工業】
	堺のイチオシ	機械製作の高い技術力で自社製品の開発へ 【(株)堺精機工業所】
	SAKAIの傑作	選ぶ楽しさを届けたい 全19色のバーエンド 【ポッシュフェイス(株)】
	その他	さかいSDGs推進プラットフォーム会員募集 他
第61号 (10月)	特集	今日から始められる中小企業のSDGs 【(株)堀田ハガネ、下山商工(株)】
	「継ぐ」極意	サステナブル社会にも対応した紡績業で100年企業を目指す 【比樂紡績(株)】
	堺のイチオシ	次代に求められるプラスチック部品の開発・提案を 【大和合成(株)】
	SAKAIの傑作	リアルガラスと本革の融合 アンティークドアをデザイン 【(株)waji】
	その他	ものづくり経営大学、産業技術セミナー 他
第62号 (1月)	特集	事業の再構築でさらなる発展に挑戦 【(株)アイテック、(株)太田鉄工所】
	「継ぐ」極意	食の安心を追求した先代の道をさらに先へ発展的に継承 【(株)明和食品】
	堺のイチオシ	高度な塗装技術を活かし医療用陰圧コンテナを開発 【(株)三翠社】
	SAKAIの傑作	女性が美しく活躍できる作業服を 【(株)三天被服】
	その他	オープンデータポータルサイト『さかしる』 他
第63号 (4月)	特集	オープンデータポータルサイト『さかしる』で新たな事業展開
	「継ぐ」極意	創業の理念を次代へつなぐ親族外承継 【(株)ケアサポートリング】
	堺のイチオシ	現地との信頼関係が実現する新規原材料の開発・調達が強み 【誠晃貿易(株)】
	SAKAIの傑作	古墳のオリジナル商品で大阪唯一の世界遺産をPR 【ホウユウ(株)】
	その他	堺市の中小企業者向け支援事業紹介 他

③ ホームページ・メールマガジンによる情報発信

企業の情報活用を支援するため、ホームページ、メールマガジンにより、センター事業や地域産業情報、各種産業支援事業等の情報発信を実施。特に読み手に役立つ新規情報提供を意識し、継続的なページ更新を図った。また、「堺市産業支援ナビ」でも堺市内の支援機関が実施する様々な施策をワンストップ型で情報提供し、市内中小企業者の利便性の向上を図った。

項目	内容
(a) ホームページの運営	■Webページ数 日本語版 英語版、産業支援ナビ計 357ページ(前年度 367ページ) (うち英語版 56ページ) ■アクセス回数(ページビュー数) 日本語版、英語版、産業支援ナビ計 341,992 回(前年度 278,708 回) (うち英語版 1,748 回(前年度 2,014 回))
(b) メールマガジンの配信	登録会員数 1,435人(前年度1,445人) 市内市外計 発信情報 297件 (前年度295件) 市内市外計

④ 調査研究に関する事業

堺市の中小企業の現状を把握し、適切な経営支援をするための、堺市の経済・産業動向に関する各種指標及びデータの調査、分析、研究を実施した。

(a) 作成資料:「令和2年工業統計調査結果～堺市内における工業の概況～」

内容	令和2年の「大阪の工業」及び「工業統計」をもとに、堺市の工業の概況を集計
作成期間	令和3年8月～令和4年2月
完成時期	令和4年2月

(b) 作成資料:「伝統産業ブランド化等に関する実態調査」

内容	調査では、各種統計データ、アンケート調査、ヒアリング調査をもとに、堺市の伝統産業のブランド化等に関する実態を調査し、事業者等が抱える課題、行っている取組内容など詳細に把握
作成期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
完成時期 (予定)	令和4年6月末

(c) 作成資料:堺市DI調査結果に関するコメント

内容	「地域産業経営動向調査」をもとに、生産、消費、雇用に関する各種統計データや調査結果などを収集し、堺市DI調査結果へコメント
作成期間	四半期ごと

完成時期	令和3年1～3月期:令和3年4月 令和3年4～6月期:令和3年7月 令和3年7～9月期:令和3年10月 令和3年10～12月期:令和4年1月
------	---

(d) 作成資料:「堺市の経済・産業の動向」

内容	各種統計データをもとに堺市の経済・産業に関する現況、動向を分析
作成期間	令和3年4月～令和3年6月
完成時期	令和3年6月末

(e)堺市のサービス業の労働生産性に関する分析

内容	各種統計データをもとに堺市のサービス業の労働生産性について理論的、定性的、定量的に分析
作成期間	令和3年4月～令和3年9月
完成時期	令和3年6月(第1稿) 令和3年9月(第2稿)

1-(4) 知的財産活用支援事業

特許情報コーナーにおいて、知的財産関係資料の提供を行った。ものづくり企業向けにセミナーを開催し、専門家の方から新型コロナ等により外部環境が大きく変化した中で、外部環境、自社の強み、将来の構想を整理したうえで、自社を変革・変貌させるための「知財戦略」のポイントについて事例を交えながら解説いただいた。また、月に1回、知財臨時支援窓口を開設し、特許出願、商標出願等について大阪府知財総合支援窓口の相談員から Web を積極的に活用し助言を受けた。

① 知財セミナー

テーマ	アフターコロナ時代の知財戦略のポイント ～変貌を成し遂げるためにすべきこと～
内容	『アフターコロナ時代の知財戦略のポイント』 講師 (独)工業所有権情報・研修館 近畿統括本部(INPIT-KANSAI) 知財戦略エキスパート 濱野 廣明 氏 『近畿経済産業局の知財支援メニューの紹介』 講師 近畿経済産業局 知的財産室 室長補佐 岡村 琢暢 氏
開催日時	令和4年2月14日(月)14:00～15:40
実施方法	Web「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者数	11名 満足度 4.5

② 知財臨時支援窓口

窓口担当者による相談件数	11件、満足度 4.8 (前年度実績 11件、満足度 4.7)
--------------	------------------------------------

1-(5) ビジネスマッチング支援事業

① マッチングコーディネーター事業

職員とコーディネーター同席による Web や訪問面談により、その企業の製品・技術情報や経営課題を収集し、その経営課題解決に資する適切なシーズを持つ企業をセレクト、両社調整のうえ中小企業間のビジネスマッチングを行った。

(a) マッチング実績

■ マッチング件数	69件 (前年度:85件)
■ マッチング成果確認件数	
『具体的成果が出た AA 評価』	21件 (前年度: 32件)
『売上げ計上できた AAA 評価』	10件 (前年度: 9件)

② 大規模展示会出展支援事業

大規模展示会において、当センターが展示スペースを借り上げ、市内企業の販路拡大にかかるノウハウを習得する機会を提供するとともに、各社の加工技術と堺市のものづくりにかかる総合力をPRすることにより、新規取引先の開拓を支援することを目的として以下の展示会に出展した。

内 容	第6回 名古屋 機械要素技術展
開催日時	令和3年4月7日(水)～9日(金) 各日 10:00～17:00
共同出展社	(株)河辺商会 境川工業(株) (株)サンアイ (株)新川製作所 ユーアイニクス(株) 共同出展社 5社 満足度 5.0 (前年度共同出展社 9社 満足度 4.4)
場 所	ポートメッセなごや 〒455-0848 愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目2
来場者数	13,670人 (前年度実績 10,720人)

③ 大手・中堅企業向け技術シーズ提案支援事業

当センター独自の活動や他地域の支援機関と共同により、大手中堅企業の技術ニーズを開拓し、堺市内のものづくり中小企業の保有する設備や技術力等を大手・中堅メーカーの技術開発部門にPRしマッチングを図った。

マッチング面談については積極的に Web を活用した。

(a) 大手企業窓口開拓活動

開拓企業数	25社 (前年度 43社)
開催日時	令和3年4月～令和4年3月

場 所	各所
開拓 大手企業	輸送機器メーカー、家電メーカー、精密機械メーカー、化学メーカー、消費財メーカー等の開発部門の窓口を開拓

(b)大手中堅企業向け技術シーズ提案

提案先	大手メーカー 17社(前年度 27社)
開催日時	令和3年4月～令和4年3月
場 所	各所
対象 中小企業	提案書提出 26社(前年度 25社) 大手企業との面談中小企業 17社(前年度 22社) 大手マッチングランク実績 『今後発展の可能性あり A 評価』 17件(前年度 19件) 『具体的成果が出た AA 評価』 7件(前年度 9件) 『売上げ計上できた AAA 評価』以上 3件(前年度 3件)

1-(6) 産学官連携・製品技術開発支援事業

技術開発コーディネーター事業

製品・技術開発支援担当の専任コーディネーターを設置し、Web や訪問面談により市内中小企業の技術開発ニーズの掘り起こし、市内外企業や民間試験研究機関等とのマッチングを含む継続的なフォロー(ハンズオン支援)を実施した。

ヒアリングマッチングをした回数 93 回/前年度 90 回、フォローした会社 21社/前年度 41 社

■主な支援テーマ

機能性畳や抗菌・抗ウイルス畳・襖の開発、熱交換器パイプヘッダー穴開け作業の自動化、レーザー肉盛りによる新たな刃先の包丁開発、蓄光材料の商品開発、高効率のスクリーン・タービンの開発 等

1-(7) 成長産業育成プロジェクト事業(医工連携促進事業)

堺市の中小企業の健康・医療・介護・看護分野への新規参入を目的に平成 29 年度に立ちあげた『さかい健康医療ものづくり研究会』を中心に、医工連携コーディネーターによるマッチング支援事業をはじめ、研究会例会や医療機器メーカーの Web 見学ツアーの開催、医療系展示会への出展支援事業等を実施した。

① 技術シーズの収集等(企業訪問等)

ヒアリング企業	堺市内の健康・医療・介護・看護分野への新規参入や拡大を希望する企業
活動期間	令和3年4月から令和4年3月
ヒアリング数	47社 161回

② 現場ニーズの収集等(団体訪問等)

ヒアリング団体	医療機関、大学、医療機器等製造販売企業等、現場ニーズの提供や製品開発をサポートできる団体
活動期間	令和3年4月から令和4年3月

ヒアリング数	8団体 18回
--------	---------

③ 「さかい健康医療ものづくり研究会」活動状況

さかい健康医療ものづくり研究会 会員企業数	97社 (R4年3月末現在)
-----------------------	----------------

(a) さかい健康医療ものづくり研究会 例会

名 称	～ Zoomによるオンラインセミナー ～ 『さかい健康医療ものづくり研究会 第7回例会』
内 容	【セミナー】 『社会医療法人生長会・社会福祉法人悠人会の概要』 講師 社会医療法人生長会 法人本部事務局 総務部 課長 岸口 盟 氏 『医療安全分野で今、ものづくりに求められているもの』 講師 社会医療法人生長会 クオリティ・マネジメント本部 本部長 日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 施設・環境・設備安全部会 部会員 楠本 茂雅 氏 【主 催】 (公財)堺市産業振興センター 【協 力】 堺市
開催日時	令和3年12月15日(水) 14:00～16:00
実施方法	Web「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者数	42名 満足度 4.9

(b) 医療系展示会出展

メディカルジャパン2022大阪の関西広域連合ブースにさかい健康医療ものづくり研究会の会員企業2社が出展した。

内 容	第8回医療と介護の総合展大阪(メディカルジャパン2022大阪) 関西広域連合ブース
開催日時	令和4年2月24日(木)～26日(土)10:00～17:00
出展社 (展示物)	① (株)クリアフィールド(アイロン不要の介護向けお名前シール) ② (株)エミリエ(医療刃物)
場 所	インテックス大阪
来場者数	6,586人

また、Web開催された「第23回日本医療マネジメント学会学術総会」のオンライン展示で当センター及びさかい健康医療ものづくり研究会のバナー展示を行い、センター事業及び研究会事業をPRした。オンライン展示期間は、令和3年7月15日～12月27日。

(c) 医療機器等製造販売企業とのマッチング

内 容	健康・医療分野におけるニーズに対応するため、医療機器等製造販売企
-----	----------------------------------

	業と堺市中小企業とのマッチングを実施した。
マッチング件数	3件

(d) 中小企業間のマッチング

内 容	健康・医療分野における中小企業のニーズと適切なシーズ企業とのマッチングを実施した。
マッチング件数	11件

1-(8) スマートものづくり導入支援事業

昨年度に引き続き、生産性の向上等を目的に、IoT、AI、ロボット等の導入を考えている市内中小企業向けのサポートを実施。

専門家による Web や訪問・窓口面談による相談対応や企業現地診断を元に、システム導入にかかる提案書(ロードマップ)を提示。また、必要に応じ堺市内等のベンダー企業とのマッチングを実施した。その他 Web による事例紹介セミナーや堺市内のベンダー企業を紹介する冊子を拡充(掲載企業を追加)した。

① 相談及び現地診断

対象者	IoT、AI、ロボット(自動化)導入やデジタルトランスフォーメーション(DX)導入促進支援及びテレワーク導入を考えている堺市内の中小企業
開催期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
相談社数/回数	デジタル化導入/11社/24回 IoT、AI、ロボット(自動化)導入/8社/16回 前年度/IoT、AI、ロボット(自動化)導入 15社/33回 前年度/DX導入 34社/68回 前年度/テレワーク導入 27社/42回
ロードマップ作成	デジタル化導入/7件 IoT、AI、ロボット(自動化)導入/7件 前年度/IoT、AI、ロボット(自動化)導入 5件 前年度/DX導入 27件 前年度/テレワーク導入 23件
満足度	デジタル化導入/5.0 IoT、AI、ロボット(自動化)導入/4.0 前年度/IoT、AI、ロボット(自動化)導入 4.0 前年度/DX導入 4.3 前年度/テレワーク導入 4.3

② ベンダー企業とのマッチング

成果内訳	■ マッチング件数 1件/前年度1件 ■ マッチング成果確認件数 『具体的な成果が出た AA 評価』 1件/前年度0件
------	---

③ セミナーの開催

IoT、AI、ロボット等をテーマにセミナーを6回、勉強会を9回開催した。

第1回 内容	デジタル化・自動化促進による経営革新実践道場 低価格 RPA(ロボティック、プロセス、オートメーション)を活用し製造現場の効率化実現 講師:栗山 隆史氏 (昭和電機(株) 経理管理部 ICT システムグループ 兼総務グループ)、西谷 雅之氏(中小企業診断士) ・実際の事例(納期自動回答システム)を効果と動画を交えてご紹介 ・中小企業が活用できる低コスト RPA で生産の効率化を一気に図る方法を伝授
開催日時	令和3年7月20日(火)14:30~15:30
実施方法	Web 会議「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者	26名 満足度 3.8

第2回 内容	デジタル化・自動化促進による経営革新実践道場 Web 動画でHPを充実させて営業力に磨きをかける 講師:中村 貴人氏((株)堀内機械 営業企画部) 山口 透氏(中小企業診断士) ・Web 動画を導入しホームページのクオリティを高め営業力・ブランディング強化を図った事例を紹介で培った動画コンテンツ作成ノウハウを経営全般に波及させる方法も伝授
開催日時	令和3年8月17日(火)14:00~15:30
実施方法	Web 会議「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者	30名 満足度 4.6

第3~6回 内容	2021 年度経営革新実践道場 Digital Thursday セミナー 【Phase1】 ＜カテゴリー1＞ 小さい企業におすすめの無理のないちっちゃいデジタル化 講演:日本ツクリダス(株) 代表取締役社長 角野 嘉一氏 ファシリテーター:西谷 雅之氏(中小企業診断士・IT コーディネーター) ＜カテゴリー2＞ スモールスタートでも経営効果に繋げる生産管理のデジタル化 講演:(株)ネクスタ 代表取締役社長 永原 宏紀氏 ファシリテーター:山口 透氏(中小企業診断士・IT コーディネーター) ＜カテゴリー3＞ まずは業務の自動化を考えてみよう! 講演:(株)バーチャルワーク代表取締役 田坂 真彦氏 ファシリテーター:西谷 雅之氏(中小企業診断士・IT コーディネーター)
----------	--

	<p><カテゴリー4> どんな検査業務で画像認識 AI 技術を活用したら効果が出るか！ズバリ 教えます！！ 講演:(株)フツパー CMO 萩原 啓悟氏 ファシリテーター:山口 透氏(中小企業診断士・IT コーディネーター)</p> <p>【Phase2】 講師:Phase1 と同じ Phase1 受講者のうち希望者を対象に自社の課題解決を目的とした勉強 会を実施</p>
開催日時	<p>【Phase1】 <カテゴリー1、2> 令和3年12月2日(木) 13:00～14:30、15:00～16:30 <カテゴリー3、4> 令和3年12月9日(木) 13:00～14:30、15:00～16:30</p> <p>【Phase2】 令和4年1月～3月(各カテゴリー3回)</p>
実施方法	【Phase1】集合型 【Phase2】Web 会議「Zoom」によるオンライン型
参加者	<p>【Phase1】 <カテゴリー1> 16社23名 満足度 4.9 <カテゴリー2> 15社22名 満足度 4.4 <カテゴリー3> 11社22名 満足度 3.9 <カテゴリー4> 9社23名 満足度 4.3 計 51社90名 満足度 4.4</p> <p>【Phase2】 <カテゴリー1> 5社9名 満足度 4.5(3回) <カテゴリー2> 3社3名 満足度 4.5(3回) <カテゴリー3> 1社1名 満足度 5.0(3回) <カテゴリー4> 2社4名 満足度 5.0(2回) 計 11社17名 満足度 4.8(11回)</p>

④ ベンダー企業の紹介

HP 及び冊子にて、堺市内のデジタル化・自動化促進サポート企業を紹介した。

対応可能項目	IoT・AI 7社 ロボット・自動化・省力化 7社 DX 10社 テレワーク 1社 (社数は延べ数)
掲載企業	21社

1-(9) 中百舌鳥地区支援機関連携事業

① ビジネスプランコンテスト

なかもず地区に集結する、3 支援機関((公財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター、堺商工会議所)と大阪信用金庫が共催でビジネスプランコンテストを開催した。

内容	第 3 回創業ビジコン ビジネスプランコンテスト 2021 ・創業部門7名第二創業部門5名のプレゼンテーションを実施。 5名の外部審査員の審査により以下の通り表彰 「理事長賞(最優秀賞)」各1名 「優秀賞」各1名 創業部門「夢やさかい賞」1名 第二創業部門「アツギセッション賞」1名
実施期間	令和3年9月下旬～令和4年2月17日(木)
場 所	堺商工会議所 2階 大会議室
主催・後援等	主催:大阪信用金庫 共催:(公財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター、堺商工会議所 後援:近畿経済産業局、大阪府、堺市、(株)日本政策公庫、フューチャーベンチャーキャピタル(株) 協賛:南海電気鉄道(株)、(株)スマートバリュー 協力:大阪信用保証協会、高石商工会議所、泉大津商工会議所、和泉商工会議所、岸和田商工会議所、貝塚商工会議所、泉佐野商工会議所、大阪府立大学、桃山学院大学、大阪工業大学

② さかいスタートアップ トライアル ラウンドテーブル(堺市スタートアップ実証推進事業)
(株)さかい新事業創造センターと共催で堺市スタートアップ実証推進事業を開催した。

内容	「堺をスタートアップの実験場へ」をキーワードに市内外のスタートアップの新たなビジネスアイデアを募集、その中で実証の成果が期待できる事業を採択し、必要経費の一部を補助し、堺市におけるイノベーションの創出をめざすもの。 エントリー43件 採択5社
実施期間	募集期間 令和3年5月21日～7月9日(金) 実施期間 令和3年5月21日～令和4年3月14日
場 所	堺市内
主催・後援等	主催:堺市、(株)さかい新事業創造センター 共催:(公財)堺市産業振興センター、堺商工会議所 協力:大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム、近畿経済産業局、大阪府立大学、日本政策金融公庫、大阪信用金庫、南海電気鉄道(株)、大阪市高速電気軌道(株)

2 人材育成事業

(事業費額 2,530 千円、対前年比 72.43%)

総実施件数 12 件 満足度平均 4.6 (前年度実績 18 件 満足度平均 4.5)

2- (1) 令和3年度ものづくり経営大学 受講料 30,000 円/社

ものづくり企業の将来を担う経営者、後継者を対象に、いい会社づくりに先進的に取り組んでいる企業からバランスよく学び、誰から見てもどこから見てもいい会社の基礎を作ることを目的として開催した。

内 容	<p>1 日目:企業のあり方を学ぶ 自社の状況を把握する(1 年目企業)</p> <p>2 日目:Web 経営者講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営理念と経営戦略～変革力、技術力、組織力で新分野を開拓する～ <p>3 日目:企業視察・経営者講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営理念を浸透～五方良しを体現し社員離職率 0%を実現する～ <p>4 日目:Web 経営者講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いい会社を作るまでの過程 ～人財育成や研究開発へ積極投資し経営の質を高める～ <p>5 日目:アクションプラン発表取り組み発表と3 年目受講者向け 堺の大切にしたい会社認定を実施</p> <p>認定企業 (有)関西貿易、シャープ化学工業(株)、太陽パーツ(株)</p> <p>※別途受講者向け Web にて個別フォローとフォローアップ講座を実施</p>
開催日時 場所・方法	<p>1 日目:令和3年10月12日(火)13:00～17:30</p> <p>2 日目:令和3年11月16日(火)13:30～17:30</p> <p>3 日目:令和3年12月16日(木)13:30～17:30</p> <p>4 日目:令和4年1月17日(月)13:30～17:30</p> <p>5 日目:令和4年3月8日(火)12:45～17:30</p> <p>3 日目のみ視察先 藤井電機(株)にて実施 その他は Zoom による Web 講座で実施</p>
講 師	(株)イマージョン
場 所 (方法)	3 日目以外 Zoom による Web 講座
受講者数	<p>11 社申込(1 年目 2 社、2 年目 6 社、3 年目 3 社)</p> <p>受講者平均 14 人/回 満足度 4.8</p> <p>(前年実績 14 社申込 受講者平均 21 人/回 満足度 4.8)</p>

2- (2) 階層別、テーマ別等各種セミナー

① 産業技術セミナー 受講料 全講座無料

技術者を対象に、加工技術の向上や課題解決、新技術開発等を目的とした Web セミナーを(地独)大阪産業技術研究所の協力を得て開催した。

テーマ	(第 1 回)抗菌・抗ウイルス技術 ～基礎から最新技術まで～
-----	--------------------------------

	(第2回)デジタルものづくり[CAD/CAE/CAM]技術 (プラスチック製品分野を例に) (第3回)金属破断面解析の高度化に向けた取り組み ～深層学習や画像処理技術を活用した解析技術の開発～
講 師	(第1回)応用材料化学研究部 主任研究員 井川 聡氏 (第2回)加工成形研究部 主任研究員 吉川 忠作氏 (第3回)金属材料研究部 主任研究員 濱田 真行氏
開催日時	(第1回)令和3年10月19日(火) 15:30～17:00 (第2回)令和3年11月2日(火) 15:30～17:00 (第3回)令和3年11月30日(火) 15:30～17:00
実施方法	ZoomによるWebセミナー
受講者数	(第1回) 27人 満足度 4.8 (第2回) 8人 満足度 3.5 (第3回) 23人 満足度 4.8 (平均) 19人(23人) 満足度 4.4(4.5) ※()内は前年度実績

② 展示会出展勉強会

受講料 1,000 円/人(大規模展示会共同出展社は無料)

展示会出展で成果を出すために必要とされるスキルの習得を目的に、事前準備から開催期間中の商談、アフターフォローの方法解まで展示会の効果を最大限に得るための取組みについて考えることを目的に実施した。

テーマ	展示会出展勉強会
講 師	(株)コスモ経営 代表取締役 大間 清浩氏
開催日時	令和4年1月26日(水) 13:30～15:30
実施方法	ZoomによるWebセミナー
受講者数	受講者 10人 満足度 4.8 (前年度実績 16人 満足度 4.4)

③ 品質で差別化を図るセミナー 無料

テーマ	【第一部】溶接の最先端技術紹介 【第二部】①アルミ鋳造の基礎および先端技術紹介 ②3Dプリンターによる射出金型への応用と課題
講 師	【第一部】大阪大学 接合科学研究所准教授 森貞 好昭氏 【第二部】①大阪産業技術研究所 (ORIST) 金属材料研究部 主任研究員 柴田 顕弘氏 ②大阪府立大学 研究推進本部 福井 清氏
開催日時	令和4年2月10日(木) 15:30～17:00
実施方法	ZoomによるWebセミナー
受講者数	38人 満足度 4.8

④ 中小企業のための脱炭素経営セミナー

～まずは何から始めればいいのか？CO₂ゼロへの第一歩～ 受講料 無料

堺市と共催で、中小企業等を対象に、脱炭素経営に取り組む重要性やメリットを、分かりやすく解説し、具体的な取組方法を紹介するセミナーを実施した。

テーマ	(1)基調講演 「炭素中立社会へ向けた企業環境の変化:リスクとチャンスの視点から」 (2)取組事例紹介 「セッツ株式会社の温暖化対策」 (3)動向や支援策について 「脱炭素をめぐる最近の動向と中小企業支援策」
講師	(1) 立命館大学大学院 政策科学研究科 准教授 中野 勝行 氏 (2) セッツ株式会社 ESG 推進室長 兼 環境・安衛防グループリーダー 小林 和昭 氏 (3) 環境省 近畿地方環境事務所
開催日時	令和4年2月7日(月) 14:00～16:00
実施方法	Zoom による Web セミナー
受講者数	53人 満足度 4.6

⑤ 中小企業のための支援制度説明会

令和3年度実施予定の堺市の補助制度や融資制度等の公的支援制度についての説明会を Web で実施。

テーマ	中小企業のための支援制度説明会(中小企業向け)
説明者	堺市、(公財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター、堺商工会議所、(株)日本政策金融公庫堺支店他
開催日時	令和3年4月20日(火)14:00～16:00
場所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室4
受講者数	43人 (一昨年度R元年度実績78人)※R2年度実施せず

3 需要開拓事業

(事業費額 57,194 千円、対前年比 98.09%)

需要開拓事業として常設展示事業、国内外での販売・出展事業等を展開し、地場産品に関する情報の提供や販路拡大支援に努めた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地場産品の PR の機会が減少した。

3-1(1) 常設展示事業

堺市及び南大阪地域 5 市 1 町(高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の地場産業製品の常設展示により、地場産品の商品PRと産地イメージの向上に努めた。

① 堺・南大阪ものづくり情報館

(1) 年間来場者数 27,970 人(17,461 人) ※()内は前年度実績

(2) 堺・南大阪ものづくり情報館

名 称	内 容
堺のものづくり (1階)	堺の伝統産業や中小企業のものづくり産業全般の製品を展示。パネルでも企業や製品の説明を行い、堺の今日の産業を分かりやすく紹介した。 出展企業数 20 社、9 団体
南大阪のものづくり (1階)	南大阪5市1町(高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の毛布、ニット、人造真珠、ガラス細工、織物、爪楊枝、簾、チェンブロックなどの地場産業を製品及びパネルで紹介。 出展者数 1 社、6 団体
堺の伝統産業 (1・2階)	自転車、刃物、敷物、注染・和晒、線香、昆布、鯉幟に関する製品及びパネルを展示し、堺の伝統産業のあらしを紹介。 出展業種 7 業種

3-1(2) 販路開拓事業

① イベント協賛等事業

販売形態毎による地場産品等の年間売上金額は下表のとおり。

全国地場産展や各種イベント での出展販売	外交販売	合 計
0 円 (326,234 円)	0 円 (7,109 円)	0 円 (333,343 円)

※「外交販売」は企業等への記念品等の販売

※()内は前年度実績

(a) イベント協賛事業

市内でのイベントや堺市関連事業などに出席し、伝統産業製品や地場産業製品の需要開拓と宣伝普及に努めた。

(i) 市内イベント

催事名及び開催日	主 催	出展場所	出展形態・組合等
イオン新金岡 7月30日(金)～31日(土)	イオン株式会社	イオン新金岡 2階 街のオープンテラス	堺市産業振興センター (売上金額 17,623 円)
チェコフェスティバル 10月30日(土)～31日(日)	特定非営利活動法人関西堺・チェコ国際交流協会	アゴーラホテル ポルトラス広場	堺市産業振興センター (売上金額 61,590 円)
中百舌鳥駅 3月22日(火)～23日(水)		大阪メロ 中百舌鳥駅	堺市産業振興センター (売上金額 6,554 円)

※売上金額はセンター分のみ

(ii) その他の出品協力

内 容	期 間	出展形態等
関西国際空港エアロプラザ 「大阪泉州まるわかり屋」	休業中(令和2年4月1日～)	

② 伝統産業PR等事業

(a) 伝統産業製品の販路開拓と宣伝普及のため、業界団体と共にイベント等を行った。

事 業 名	開催日・場所	主 催
第29回堺線香まつり	11月13日(土)～14日(日) 堺市産業振興センター	堺線香まつり実行委員会 構成:堺線香工業協同組合・(公財)堺市産業振興センター・堺商工会議所
堺注染和晒普及推進事業	随時 堺伝統産業会館 堺市産業振興センター	堺注染和晒興業会・協同組合オリセン・(公財)堺市産業振興センター

(b) 堺の伝統産業の首都圏販路開拓を目的に、東京ビッグサイトで開催の展示会「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022」に出展した。

催 事 名	開催地	開催日及び会場	参加企業
東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022	江東区有明	2月8日(火)～10日(木) 東京ビッグサイト 東展示場棟	(株)堺石藤、(株)ナカニ、(株)三共晒、大江豊店、(株)河辺商会、(株)waji

商談件数等の実績 会期中参加企業合計		
商談件数	成約件数	平均満足度(5点満点)
290	6	4

(c) 堺市伝統産業振興協議会

堺の伝統産業に関する団体等で構成される堺市伝統産業振興協議会を運営し、堺の伝統産業を広く紹介することで、需要の喚起、販路の拡大等を行った。

堺市役所高層館 21 階、西区役所、北区役所、中区役所、美原区役所、のびやか健康館、堺市東京事務所の展示物の維持管理を行った。

3- (3) 海外需要拡大事業

- ① 日本に住む外国人留学生に、堺打刃物の認知向上と堺伝統産業会館リニューアルPRのため、「外国人留学生エキスポ」に出展し、堺打刃物伝統工芸士による研ぎ実演、包丁の製造工程説明、堺打刃物を使って食材を切る体験を行った。

催事名	開催地	開催日及び会場	参加企業
外国人留学生エキスポ	大阪市中央区	12月4日(土)～5日(日) マイドームおおさか	笠原 重廣氏 伊野 英樹氏

- ② 外務省の海外発信拠点である「JAPAN HOUSE」とコラボレーションし、堺の文化や習慣、商品、食べ物の魅力をWebを活用し、リアルタイムセミナー形式で伝え、将来的な堺の製品の購買や来堺へとつなげる。

セミナーテーマ	視聴者数	開催日	講師
堺市の歴史	375名	9月9日(木)	堺市博物館 白神 典之氏、橘 泉氏
堺打刃物製作工程	317名	10月7日(木)	堺打刃物伝統工芸士 池田 美和氏 山塚 光雄氏
堺打刃物の研ぎ方と使い方	246名	11月11日(木)	堺打刃物伝統工芸士 池田 美和氏 山塚 光雄氏
昆布	112名	12月9日(木)	郷田商店 郷田 光伸氏

4 伝統産業会館運営事業

(事業費額 94,489千円、対前年比 100.81%)

堺市の伝統産業振興拠点として堺伝統産業会館を運営した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月25日から6月20日、8月23日から9月30日まで休館し、リニューアル工事のため、12月8日から3月25日まで休館した。

令和3年度のリニューアルでは、1階の「堺いち」と「匠のひろば」、2階の「旧刃物ミュージアム」を改装し、1階を伝統産業品や堺製品の販売を行うフロア「TAKUMI SHOP」、2階を堺の伝統産業の展示フロア「TAKUMI EXHIBITION」とした。また、「TAKUMI EXHIBITION」は、展示に加えて、実演・体験が可能なワークショップスペースとした。

4-1(1) 施設概要

所在地	堺市堺区材木町西1丁1-30
開設	平成23年10月1日
面積	敷地面積 618.18 m ² 、建物面積 478.54 m ² 、延べ床面積 943.49 m ²
開館時間	10時～17時
休館日	第三火曜日(祝日の場合、翌日)、年末年始

4-1(2) 会館内の各コーナー

コーナー名	内容
TAKUMI SHOP〔包丁・砥石〕(1階)	包丁を種類(用途)別に陳列し、イラストで用途を伝えるほか、高額な(プロ用)の包丁などは事業者別に陳列した。包丁の切れ味を保ち、長く使うために使用する砥石コーナーを設置。
TAKUMI SHOP〔伝統産業品・堺産品〕(1階)	線香、和晒や注染・捺染による技法で染色された小物、昆布、和菓子などの堺産品販売コーナーに加え、堺のこだわりの商品を発信するコーナー「匠の粋(いき)」を設置
TAKUMI EXHIBITION〔伝統産業展示〕(2階)	堺の伝統産業に関する歴史、製法、道具等の紹介や、空間を活かした展示と併せて、実演見体験できるワークショップスペースを設置。
堺刃物ミュージアム「CUT」(2階)	シンボルとなるシャンデリア「HIBANA」や、様々な種類の包丁とその使い方などを実物や写真、模型、イラストを用いてわかりやすく展示。

4-(3) その他の販売網

名 称	内 容
堺の特産品ネット商店 街「イーモール堺」	平成 24 年 8 月に開設し、刃物、線香、和ざらし・ゆかた、敷物、昆布、和菓子など伝統産業の逸品や堺の名産品をインターネット販売した。
海外向けネットショップ「sakaiknife.com」	平成 27 年 12 月に海外発送向け専用サイトとして開設し、出店 5 社の刃物約 140 点を掲載し、インターネット販売した。

4-(4) 協力団体・企業

刃物	堺刃物商工業協同組合連合会、株式会社和泉利器製作所、株式会社エミリエ、川澤刃物工業株式会社、株式会社ダイキチ、株式会社近正、株式会社馬場刃物製作所、株式会社福井、藤井刃物製作所、マック株式会社、牧田商店、堺菊虎本舗村田刃物、八内刃物製作所、山本刃剣、株式会社山脇刃物製作所、株式会社和田商店、ナニワ研磨工業株式会社
線香	堺線香工業協同組合、株式会社奥野晴明堂、株式会社梅栄堂
注染・和晒	堺注染和晒興業会、株式会社ナカニ
昆布	堺昆布加工業協同組合
敷物	大阪特殊織物工業協同組合
鯉幟	高儀
和菓子	大阪府生菓子協同組合堺支部、大阪府生菓子協同組合堺南支部
その他	株式会社雨風、大醬株式会社、株式会社つぼ市製茶本舗、三喜屋珈琲株式会社、アクスト、株式会社ワールドインテック、西條合資会社、有限会社利休蔵、タマノイ酢株式会社

4-(5) 収入及び来館者数 ※()内は前年度実績

店頭売上	イーモール堺	sakaiknife.com	電話注文等	販売収入合計①
27,849,502 円 (51,021,941 円)	2,260,547 円 (2,053,471 円)	508,750 円 (1,039,971 円)	57,690 円 (152,739 円)	30,676,489 円 (54,268,122 円)

施設使用収入②
1,779,680 円 (5,931,710 円)

収入総合計 ①+②
32,456,169 円 (60,199,832 円)

来館者数
47,094 人 (84,232 人)

4-(6) 伝統産業会館を活用した展示事業

匠のひろばを活用して、「堺のまちなみスケッチ展」を実施し、来館者への理解を深めるとともに館の魅力向上を図った。

催 事 名	期 間	場 所
堺のまちなみスケッチ画展	11 月 15 日(月)～24 日(水)	匠のひろば

4-(7) 堺の伝統産業体験イベント

堺伝統産業会館の匠のひろば、堺市産業振興センター小ホール、オンラインを活用して堺の伝統産業や名製品の体験イベントを開催することにより、堺の産業を身近に感じてもらうとともに、その技術や魅力への理解を深めた。

催事名	開催日	参加者数	場所	実施内容
オンライン 包丁研ぎ方教室	9月23日 (木)	12名	オンライン(Zoom)	堺打刃物伝統工芸士会による包丁研ぎ直しセミナー
包丁研ぎ方教室	10月28日 (木)	15名	匠のひろば	堺打刃物伝統工芸士会による包丁研ぎ直し体験
チェコビーズでマスクチャーム作り	11月14日 (日)	16名	匠のひろば	和晒マスクに似合うチャーム作り体験
色えんぴつ講座	11月20日 (土)	16名	匠のひろば	岩本かずえ氏による色鉛筆講座
包丁研ぎ方教室	12月23日 (木)	31名	堺市産業振興センター小ホール	堺打刃物伝統工芸士会による包丁研ぎ直し体験
オンライン 包丁研ぎ方教室	1月27日 (木)	10名	オンライン(Zoom)	堺打刃物伝統工芸士会による包丁研ぎ直しセミナー
包丁研ぎ方教室	2月14日 (月)	14名	堺市産業振興センター小ホール	堺打刃物伝統工芸士会による包丁研ぎ直し体験

5 会場提供事業

(事業費額 168,772千円、対前年比 49.29%)

多目的に使用できるイベントホールをはじめ、大小会議室、セミナー室等、14施設の会場提供の他、IPC ギャラリーの会場提供を行った。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に取り組むとともに、サービスの維持、向上のため施設や設備の更新に努めるなかで、インターネット環境の安定的な運用を行うため、貸会場(本館)部分の無線LAN工事を行った。

各施設の区分及び日数稼働率

()内は前年度同期実績

施設名	席数	稼働区分数	区分稼働率	日数稼働率	使用料収入
イベントホール	846席 (1,047㎡)	344 (99)	39.95% (31.83%)	52.51% (42.99%)	21,701,800円 (6,886,090円)
会議室1-1	45席 (84㎡)	836 (388)	80.23% (43.35%)	88.51% (61.44%)	6,664,260円 (3,374,160円)
会議室1-2	45席 (84㎡)	721 (349)	76.54% (39.13%)	83.81% (54.43%)	5,752,260円 (3,006,410円)
会議室3	36席 (74㎡)	302 (294)	36.12% (32.74%)	57.14% (50.81%)	2,081,620円 (2,075,180円)
会議室4	24席 (61㎡)	341 (345)	40.74% (38.50%)	60.54% (61.89%)	2,012,660円 (2,028,620円)
コンベンションホール	70席 (156㎡)	802 (290)	77.64% (32.29%)	81.27% (40.72%)	13,182,150円 (5,110,770円)
セミナー室1	45席 (78㎡)	333 (360)	41.73% (40.04%)	63.03% (59.74%)	2,376,700円 (2,645,300円)
セミナー室2	63席 (110㎡)	265 (303)	32.12% (33.85%)	51.71% (55.56%)	2,942,550円 (3,599,300円)
セミナー室3	36席 (59㎡)	468 (451)	56.87% (50.33%)	80.69% (77.78%)	2,562,650円 (2,569,600円)
セミナー室4	108席 (158㎡)	351 (325)	43.82% (36.27%)	64.58% (61.24%)	5,243,150円 (5,358,500円)
セミナー室5	90席 (141㎡)	297 (332)	36.09% (37.09%)	54.48% (58.82%)	4,279,100円 (4,998,450円)
ミーティングルーム	30席 (58㎡)	404 (430)	49.82% (48.21%)	78.35% (78.03%)	2,192,000円 (2,495,950円)
会議室5	30席 (84㎡)	222 (215)	27.31% (24.08%)	38.06% (35.95%)	1,749,030円 (1,756,980円)
小ホール	(158㎡)	444 (379)	53.43% (42.30%)	69.39% (56.03%)	7,516,600円 (6,578,800円)
合計		6130 (4,560)	50.76% (38.15%)	66.60% (57.48%)	80,256,530円 (52,484,110円)
合計(附属設備使用料等を含む)					89,914,740円 (58,033,085円)

※1日3区分(A区分 9:00~12:00、B区分 13:00~17:00、C区分 18:00~21:00)

※開館日数 359日(前年度 313日)

※稼働率は、設備の保守等に伴う貸付停止区分、貸付停止日を反映して積算している。

6. 金融支援業務

(事業費額 50,299 千円、対前年比 96.68%)

6- (1) 令和3年度融資制度について

令和3年度においては、堺市経営安定特別資金融資、堺市中小企業活力強化資金融資等の債務保証を継続実施したほか、堺市経営安定特別資金融資において優遇金利措置を拡充し、堺市創業者支援資金融資においては対象者要件を拡大して市内中小企業の資金調達を支援した。

① 堺市経営安定特別資金融資

厳しい経済環境のもと金融機関からの直接借入が容易ではない市内中小企業を金融面から支援するために継続実施した。

今年度は「事業承継資金として利用する場合、年1.0%」と金利優遇措置の拡充を実施した。

融資金額	5,000万円以内(有担保)
資金用途	運転資金・設備資金
貸付利率	年1.3%(※事業承継資金として利用する場合、年1.0%)
信用保証料	年0.7%以下(※事業承継資金として利用する場合、堺市負担)
貸付期間	10年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施されている。

② 堺市創業者支援資金融資

堺市の区域内で新しく創業しようとする起業家に対し必要な資金を融資することにより、市内の創造的事業活動を促進し、地域経済の活力を維持・向上させることを目的に継続実施した。

今年度は「堺市で特定創業支援等事業による支援を受けた創業から2年未満の方」も融資対象者として要件拡大した。

融資金額	2,000万円以内(有担保)但し、総資金の4/5以内
資金用途	運転資金・設備資金
貸付利率	年1.3%(※泉北ニュータウン又は中百舌鳥エリアで新たに事業を営むため必要な準備を行っている方などは年1.0%)
信用保証料	年0.7%以下(※堺市負担)
貸付期間	運転資金 5年以内、設備資金 7年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施されている。

6－（2） 融資保証申込・決定状況

令和3年度の融資保証申込・決定状況は下記のとおりであり、保証決定の対前年比は件数で70%
決定金額では59%と減少した。

制 度 名	申 込				決 定			
	件数	金 額	対前年比		件数	金 額	対前年比	
	件	千円	件数	金額	件	千円	件数	金額
			%	%			%	%
堺市中小企業振興資金融資	0	0	—	—	0	0	—	—
堺市中小企業活力強化資金融資	4	41,700	200	188	4	41,700	200	188
堺市創業者支援資金融資	0	0	0	0	0	0	0	0
堺市創業者支援資金融資 (成 長 分 野)	0	0	0	0	0	0	0	0
堺市経営安定特別資金融資	17	269,604	71	62	15	215,604	65	53
令和3年度 合 計	21	311,304	75	68	19	257,304	70	59
令和2年度 合 計	28	457,229	80	103	27	435,817	77	100
令和元年度 合 計	35	446,004	100	97	35	435,063	100	95
平成30年度 合 計	35	458,478	175	125	35	458,475	175	126
平成29年度 合 計	20	366,937	48	64	20	364,734	51	76

6－(3) 業種別融資保証状況

令和3年度の融資保証決定したものの業種別状況は下記のとおりである。

業 種	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
製 造 業	4	21.1	7	25.9	6	17.1	6	17.1	5	25.0
	58,104	22.6	161,598	37.1	85,556	19.7	141,408	30.8	100,905	27.7
建 設 業	4	21.1	3	11.1	5	14.3	7	20.0	3	15.0
	52,500	20.4	63,513	14.6	33,218	7.6	55,591	12.1	61,802	16.9
物 品 販 売 業	1	5.3	5	18.5	8	22.9	6	17.1	4	20.0
	24,000	9.3	50,926	11.7	79,902	18.4	97,000	21.2	117,000	32.1
不 動 産 業	5	26.3	4	14.8	6	17.1	3	8.6	3	15.0
	47,000	18.3	93,800	21.5	111,200	25.6	20,800	4.5	37,000	10.1
運 送 業	1	5.3	0	0.0	0	0.0	1	2.9	1	5.0
	34,000	13.2	0	0.0	0	0.0	34,000	7.4	12,000	3.3
印 刷 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	1	5.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,500	0.5	2,500	0.7
飲 食 店 業	2	10.5	1	3.7	3	8.6	8	22.9	0	0.0
	30,000	11.7	8,200	1.9	46,526	10.7	76,503	16.7	0	0.0
損 害 保 険 代 理 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サ ー ビ ス 業	2	10.5	7	25.9	7	20.0	3	8.6	3	15.0
	11,700	4.5	57,780	13.3	78,661	18.1	30,673	6.7	33,527	9.2
合 計	19	100.0	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0
	257,304	100.0	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0

6－(4) 資金用途別融資保証状況

令和3年度の融資保証決定したものの資金用途の状況は下記のとおりである。

資金用途	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
運 転 資 金 (再保証資金を含む)	15	78.9	23	85.2	28	80.0	28	80.0	20	100.0
	215,604	83.8	406,617	93.3	341,363	78.5	404,378	88.2	364,734	100.0
運 設 資 金 (運転資金を主とした運 転設備資金)		0.0		0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
設 運 資 金 (設備資金を主とした設 備運転資金)		0.0		0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
設 備 資 金	4	21.1	4	14.8	7	20.0	7	20.0	0	0.0
	41,700	16.2	29,200	6.7	93,700	21.5	54,097	11.8	0	0.0
合 計	19	100.0	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0
	257,304	100.0	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0

6－（5） 金額別融資保証状況

令和3年度の保証決定の決定金額別状況は下記のとおりである。

保証決定金額	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
10,000千円以下	10	52.6	12	44.4	21	60.0	23	65.7	8	40.0
	58,780	22.8	60,520	13.9	128,932	29.6	127,177	27.7	55,932	15.3
10,000千円超	4	21.1	9	33.3	9	25.7	6	17.1	3	15.0
20,000千円以下	66,500	25.8	148,925	34.2	140,829	32.4	92,704	20.2	50,000	13.7
20,000千円超	4	21.1	1	3.7	2	5.7	0	0.0	7	35.0
30,000千円以下	98,024	38.1	24,552	5.6	48,828	11.2	0	0.0	173,802	47.7
30,000千円超	1	5.3	2	7.4	2	5.7	4	11.4	1	5.0
40,000千円以下	34,000	13.2	67,000	15.4	66,974	15.4	143,594	31.3	35,000	9.6
40,000千円超	0	0.0	3	11.1	1	2.9	2	5.7	1	5.0
50,000千円以下	0	0.0	134,820	30.9	49,500	11.4	95,000	20.7	50,000	13.7
合 計	19	100.0	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0
	257,304	100.0	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0
平均保証額	13,542		16,141		12,430		13,099		18,237	

6－（6） 貸付利率状況

令和3年度においては、堺市経営安定特別資金融資において金利優遇措置を拡充し、下記のとおり
の貸付利率で制度を実施した。

制度名	堺市中小 企業振興 資金融資		堺市中小企業活力強化資金融資				堺市創業者支援資金融資				堺市経営安定特別 資金融資		事業承継 関連			
	年	%	年	%	年	%	年	%	年	%	年	%	年	%	年	%
R4.3.31 ↑ R3.4.1	1.50		1.40		1.00		1.00		1.00		1.00		1.30		1.00	
R3.3.31 ↑ R2.4.1																
R2.3.31 ↑ H31.4.1																
H31.3.31 ↑ H30.4.1																
H30.3.31 ↑ H29.4.1																

6－（7） 融資保証実行・残高状況

令和3年の貸付実行・保証残高状況は下記のとおりであり、貸付実行額は対前年比で約64%と減少したが、保証残高額は対前年比で約90%と減少幅が縮小している。

制 度 名	期首保証残高		貸付実行額		償還額	保証残高		対前年比	
	件数	金 額	件数	金 額	金 額	件数	金 額	件数	金 額
堺市中小企業振興資金融資	0	0	0	0	0	0	0	—	—
堺市中小企業活力強化資金融資	22	141,943	5	43,900	37,081	24	148,762	109	105
堺市創業者支援資金融資	3	7,386	0	0	2,627	1	4,759	33	64
堺市創業者支援資金融資 (成長分野)	1	1,965	0	0	1,965	0	0	0	0
堺市経営安定特別資金融資	125	1,091,281	14	223,404	347,260	110	967,425	88	89
堺市資金調達円滑化資金融資 注1	2	371	—	—	371	0	0	0	0
令和3年度 合 計	153	1,242,946	19	267,304	389,304	135	1,120,946	88	90
令和2年度 合 計	203	1,415,363	25	417,817	590,234	153	1,242,946	75	88
令和元年度 合 計	263	1,893,130	36	445,028	922,795	203	1,415,363	77	75
平成30年度 合 計	331	2,543,913	33	435,010	1,085,793	263	1,893,130	79	74
平成29年度 合 計	395	3,334,538	19	354,734	1,145,360	331	2,543,913	84	76

※ 表中の数値は、それぞれ千円未満を四捨五入しているため、表示された合計値等は一致しない場合があります。

(注1) 堺市資金調達円滑化資金融資は平成21年度～平成22年度に実施

6－(8) 業種別融資保証残高状況

令和3年度末の融資保証残高の業種別状況は下記のとおりである。

業 種	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
製 造 業	25	18.5	27	17.6	37	18.2	54	20.5	79	23.9
	260,662	23.3	270,794	21.8	308,841	21.8	487,803	25.8	697,015	27.4
建 設 業	22	16.3	24	15.7	38	18.7	49	18.6	67	20.2
	197,965	17.7	196,930	15.8	256,814	18.1	327,802	17.3	506,864	19.9
物 品 販 売 業	25	18.5	30	19.6	39	19.2	50	19.0	58	17.5
	175,514	15.7	257,897	20.7	283,532	20.0	350,930	18.5	423,226	16.6
不 動 産 業	25	18.5	26	17.0	33	16.3	39	14.8	49	14.8
	222,255	19.8	247,508	19.9	249,864	17.7	255,628	13.5	372,360	14.6
運 送 業	3	2.2	3	2.0	4	2.0	6	2.3	8	2.4
	43,854	3.9	41,273	3.3	47,745	3.4	57,984	3.1	83,711	3.3
印 刷 業	1	0.7	1	0.7	1	0.5	3	1.1	3	0.9
	3,805	0.3	4,945	0.4	6,085	0.4	11,471	0.6	11,898	0.5
出 版 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
飲 食 店 業	14	10.4	20	13.1	24	11.8	29	11.0	29	8.8
	63,306	5.6	81,026	6.5	91,028	6.4	179,586	9.5	182,594	7.2
損 害 保 険 代 理 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	296	0.0
サ ー ビ ス 業	20	14.8	22	14.4	27	13.3	33	12.5	37	11.2
	153,585	13.7	142,573	11.5	171,454	12.1	221,926	11.7	265,948	10.5
合 計	135	100.0	153	100.0	203	100.0	263	100.0	331	100.0
	1,120,946	100.0	1,242,946	100.0	1,415,363	100.0	1,893,130	100.0	2,543,913	100.0

6－(9) 資金使途別融資保証残高状況

令和3年度末の融資保証残高の資金使途別状況は下記のとおりである。

資金使途	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
運 転 資 金 (再保証資金を含む)	103	76.3	116	75.8	156	76.8	207	78.7	262	79.2
	931,266	83.1	1,046,967	84.2	1,174,465	83.0	1,655,673	87.5	2,183,351	85.8
運 設 資 金 (運転資金を主とした運 転設備資金)	1	0.7	1	0.7	2	1.0	4	1.5	5	1.5
	762	0.1	1,134	0.1	2,631	0.2	10,402	0.5	17,894	0.7
設 運 資 金 (設備資金を主とした設 備運転資金)	2	1.5	5	3.3	7	3.4	9	3.4	13	3.9
	13,292	1.2	15,965	1.3	27,265	1.9	44,473	2.3	107,733	4.2
設 備 資 金	29	21.5	31	20.3	38	18.7	43	16.3	51	15.4
	175,626	15.7	178,880	14.4	211,002	14.9	182,582	9.6	234,935	9.2
合 計	135	100.0	153	100.0	203	100.0	263	100.0	331	100.0
	1,120,946	100.0	1,242,946	100.0	1,415,363	100.0	1,893,130	100.0	2,543,913	100.0

6－（10） 返済猶予実施状況（猶予承諾件数）

令和3年度中に返済猶予の申出があり、承諾したものは44件、588,680千円となり、件数金額ともに減少した。

年 度	返済猶予措置案件	
	延件数	合計金額
	件	千円
令和3年度	44	588,680
令和2年度	59	717,597
令和元年度	67	799,912
平成30年度	64	984,229
平成29年度	73	953,697

（※） 件数は年度中に返済猶予又は再保証を行った延件数
金額は返済猶予手続時点の保証残高又は再保証金額の合計額（延金額）

6－（11） 返済猶予・事故延滞状況（保証残高状況）

令和3年度末融資保証残高135件、約11億21百万円の内、返済猶予措置を行っている保証残高は37件、約3億80百万円、事故延滞は未発生のため、合計は37件、約3億80百万円と減少した。しかし、金額では依然として融資保証残高の約34%を占める。

また、その内担保により保全される回収見積額を控除した保証債務貸倒見積額は約13百万円である。

年 度	返済猶予措置案件		事故延滞案件		合 計（※1）		対保証残高比		保証債務貸倒引当額（※2）	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金額	件数	金 額
	件	千円	件	千円	件	千円	%	%	社	千円
令和3年度	37	379,602	0	0	37	379,602	27.4	33.9	5	13,252
令和2年度	36	383,157	3	23,032	37	383,357	24.2	30.8	6	9,726
令和元年度	47	443,906	4	13,562	50	457,287	19.0	24.2	7	16,928
平成30年度	53	600,419	4	41,968	55	601,187	20.9	31.8	9	28,408
平成29年度	69	745,516	1	721	70	746,237	21.1	29.3	12	43,141

（※1）合計値は、返済猶予措置案件及び事故延滞案件に重複計上されているものを控除した合計値

（※2）保証債務貸倒引当件数は、債務者数である。

6－（12） 代位弁済状況

令和3年度は、政府主導の資金繰り支援策等により、前年度に引き続いて年度内における代位弁済実行がなかった。

回収は12件から約49百万円を回収した結果、年度末残高は15件、約1億67百万円となり、対前年比約23%減少した。

そのうち、担保により保全される回収見積額を控除した代位弁済金貸倒見積額は前年度同様、約40百万円である。

	期首残高		当年度実行額		当年度回収額		当年度末差引残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	(内貸倒引当額)	
	件	円	件	円	件	円	件	円
前年度迄 実行分	19	215,080,655	—	—	12	48,575,228	15	166,505,427
					0	0	(8)	(△ 39,777,655)
令和3年 度実行分	—	—	0	0	0	0	0	0
					0	0	(0)	(0)
合計	19	215,080,655	0	0	12	48,575,228	15	166,505,427
					0	0	(8)	(△ 39,777,655)
令和2年度 合計	22	306,988,029	0	0	13	62,744,940	19	215,080,655
					1	29,162,434	(8)	(△ 39,782,919)
令和元年度 合計	21	219,704,774	4	118,861,262	17	31,578,007	22	306,988,029
					0	0	(11)	(△ 92,138,298)
平成30年度 合計	23	228,061,406	1	8,971,385	18	17,328,017	21	219,704,774
					0	0	(9)	(△ 87,003,976)
平成29年度 合計	25	250,415,128	3	20,386,420	20	42,320,836	23	228,061,406
					1	419,306	(9)	(△ 87,681,249)

	保証債務平均残高	代位弁済率	代弁実行額の内貸倒引当金繰入額	
			代位弁済金償却額	対平残比
令和3年度	1,174,192,167円（142件）	0.00%	0円	0.00%
			0円	0.00%
令和2年度	1,322,234,667円（174件）	0.00%	0円	0.00%
			29,162,434円	2.21%
令和元年度	1,649,544,833円（234件）	7.21%	5,493,834円	0.33%
			0円	0.00%
平成30年度	2,158,826,237円（292件）	0.42%	0円	0.00%
			0円	0.00%
平成29年度	2,826,534,366円（354件）	0.72%	0円	0.00%
			419,306円	0.01%

6－（13） 融資相談等受付窓口業務

堺市よりの受託業務として、融資相談等受付窓口を設置した。

設置期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

7 その他

下記事業の後援・協賛・協力を行った。

7ー(1)南海沿線 1day アトツギソン supported by だいしん

主 催:南海電気鉄道㈱

日 時:令和3年7月25日(日)

内 容:協力名義使用

7ー(2)堺商工会議所「ものづくりマッチング商談会 in 堺 2021」

(コロナウィルス感染拡大によりクローズド開催)

主 催:堺商工会議所

日 時:令和3年9月29日(水)

内 容:協力名義使用

7ー(3)グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム

主 催:関西広域連合

日 時:令和3年12月2日(木)

内 容:協力名義使用

7ー(4)チェコフェスティバル in 関西 2021

主 催:特定非営利団体関西堺・チェコ国際交流協会

日 時:令和3年10月30日(土)～令和3年10月31日(日)

内 容:協力名義使用

7ー(5)メイドインさかいフェア 2021

主 催:堺商工会議所

日 時:令和3年11月13日(土)～令和3年11月14日(日)

内 容:協力名義使用

7ー(6)「堺まつり」代替イベント「堺環濠 Night Walk」

主 催:公益財団法人堺観光コンベンション協会

日 時:令和3年12月4日(土)～令和4年1月15日(土)

内 容:広告協賛

8. 重要な契約に関する事項

(契約相手方)	(契約金額等)	(内 容)
堺市内金融機関 24 行	{金額の定めなし}	約定書 (貸付金に対する債務保証)
融資保証先 135 件	契約金額 1,648,979,000 円 (保証残高 1,120,946,000 円)	保証委託契約

9 庶務事項

(理事会等に関する事項を含む)

年月日	摘 要
令和3年	
4月 1日	第1回臨時理事会を決議の省略により実施した。 決議事項 議案第1号 評議員会の決議の省略の実施について
4月 1日	第1回臨時評議員会を決議の省略により実施した。 決議事項 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について
4月12日	大阪府に変更の届出を行った。 (届出事項) 事業内容の変更
4月19日	評議員、理事の登記変更を行った。 (登記事項) 室井 俊一 評議員辞任 土井 隆 理事辞任 武矢 幸信 評議員就任 堀 正明 理事就任
4月28日	大阪府に変更の届出を行った。 (届出事項) 評議員、理事の変更
5月31日	監事の監査を受け、監査報告書が提出された。
6月 8日	第1回定例理事会を開催した。 決議事項 議案第1号 令和2年度事業報告及び決算 議案第2号 令和3年度補正予算 議案第3号 定時評議員会の招集について
6月25日	第2回臨時理事会を通知報告により実施した。 決議事項 正味財産増減計算書(法人税申告用)に関する修正報告
6月28日	定時評議員会を開催した。 報告事項 令和2年度事業報告 決議事項 議案第1号 令和2年度収支決算

議案第2号 役員の任期満了に伴う改選について

- 6月28日 大阪府に事業報告等関係書類を提出した。
(届出事項)
令和2年度事業報告、収支決算
- 8月19日 大阪府に修正可能書類通知書の届出を行った。
(届出事項)
事業報告等に係る提出書
- 10月13日 第3回臨時理事会を開催した。
決議事項 議案第1号 吸収合併契約の締結について
議案第2号 第2回臨時評議員会の招集について
- 10月15日 吸収合併契約の締結について
公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンターと吸収合併契約の締結を行った。
- 10月29日 第2回臨時評議員会を開催した。
決議事項 議案第1号 吸収合併の締結の承認について
議案第2号 定款の一部改正について
議案第3号 役員報酬規程の一部改正について
- 令和4年
- 1月21日 大阪府に変更認定申請の届出を行った。
(届出事項)
吸収合併に伴う変更認定申請
- 1月26日 第4回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和3年度補正予算
- 2月14日 第2回定例理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和4年度事業計画及び収支予算
議案第2号 経理規程の一部改正について
議案第3号 令和2年度決算書の修正について
議案第4号 第3回臨時評議員会の決議の省略の実施について
- 2月25日 第3回臨時評議員会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和2年度決算書の修正について
- 3月14日 第5回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和3年度補正予算
議案第2号 令和4年度収支予算修正

議案第3号 役員等賠償責任保険の契約締結について
議案第4号 第4回臨時評議員会の決議の省略の実施について
報告事項1 合併に伴う大阪府認定について

3月18日 第4回臨時評議員会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 評議員の選任について
議案第2号 理事の選任について
議案第3号 監事の選任について
報告事項1 合併に伴う大阪府認定について

3月22日 大阪府に事業計画書等関係書類を提出した。
(届出事項)
令和4年度事業計画書及び収支予算書
資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

10 経営指標等の推移

(金額単位:千円)

事業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①主な財務指標					
当期収入合計	593,072	614,572	796,941	805,160	578,722
当期支出合計	591,575	640,668	773,565	760,073	573,824
当期収支差額	1,497	△ 26,096	23,376	45,087	4,898
次期繰越収支差額	31,876	5,780	29,156	74,244	79,142
資産合計	7,373,303	6,732,048	6,160,278	5,913,779	5,849,681
負債合計	2,892,858	2,200,917	1,623,503	1,464,220	1,367,839
(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち保証債務)	(2,543,912)	(1,893,130)	(1,415,363)	(1,242,946)	(1,120,946)
正味財産	4,480,444	4,531,131	4,536,775	4,449,559	4,481,842
②主な法人概要					
役員数(人)	8	8	9	8	8
役員報酬総額	12,365	12,289	12,866	12,775	12,816
職員数(人)	25	25	26	27	24
人件費総額	139,802	127,542	134,782	136,558	126,721
③堺市との取引					
運営補助金収入	324,913	355,227	322,096	403,097	360,974
受託収入	12,485	12,522	12,249	18,652	12,416
その他	0	0	0	0	0
合計	337,398	367,749	334,345	421,749	373,390

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

(金額単位:千円)

事業年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
④事業別の状況						
経営支援 事業	事業支出額	99,352	99,302	127,830	101,978	99,528
	事業収入	3,452	3,942	3,431	2,440	1,960
	(エキスパート派遣件数 旧専門家派遣件数)	(28 件)	(102 件)	(71 件)	(76 件)	(100 件)
	(ビジネスマッチング件数)	(177 件)	(176 件)	(165 件)	(85 件)	(69 件)
	(HPアクセス回数)	(396,213 回)	(394,245 回)	(349,460 回)	(278,708 回)	(341,992 回)
	(メールマガジン配信件数)	(212 件)	(211 件)	(195 件)	(295 件)	(297 件)
人材育成 事業	事業支出額	5,162	4,284	3,642	3,493	2,530
	事業収入	912	752	781	933	331
	(セミナー開催件数)	(43 件)	(36 件)	(23 件)	(18 件)	(12 件)
	(セミナー参加者数)	(566 人)	(414 人)	(487 人)	(242 人)	(272 人)
需要開拓 事業	事業支出額	60,121	65,972	60,889	55,542	55,669
	事業収入	2,669	2,626	2,490	1,645	1,047
	(出展事業件数)	(32 件)	(33 件)	(30 件)	(10 件)	(7 件)
伝統産業会館 運営事業	事業支出額	68,824	79,175	78,674	83,295	78,171
	事業収入	32,122	31,078	35,307	19,235	9,188
	(来場者数)	(147,356 人)	(146,824 人)	(139,506 人)	(84,232 人)	(47,094 人)
会場提供 事業	事業支出額	142,483	137,126	127,354	243,323	11,381
	事業収入	111,999	112,286	108,796	59,479	90,677
	(会場提供施設稼働率)	(48.54 %)	(50.54 %)	(47.03 %)	(38.15 %)	(50.76 %)
金融支援 事業	事業支出額	77,270	96,083	167,990	50,686	46,063
	(内代位弁済金支出)	(20,386)	(8,971)	(118,861)	(0)	(0)
	事業収入	72,698	50,407	58,961	99,170	97,044
	(内代位弁済回収金収入)	(42,321)	(17,328)	(31,578)	(62,744)	(48,575)
	(融資保証決定金額)	(364,734)	(458,475)	(435,063)	(435,817)	(257,304)
	(融資保証残高金額)	(2,543,913)	(1,893,130)	(1,415,363)	(1,242,946)	(1,120,946)
	(代位弁済残高)	(228,061)	(219,704)	(306,988)	(215,080)	(166,505)
管理費	支出額	16,104	33,700	16,314	16,492	16,120
その他	支出額	122,256	125,022	190,868	205,261	162,359
	収入額	369,220	413,478	587,172	621,256	377,447

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

Ⅲ 法人の課題

1 公益財団法人へ移行後の法人運営について

大阪府知事から公益財団法人の認定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行したが、引き続き、公益目的事業費率等の認定要件を満たしつつ、関係諸機関と緊密に連携し、公益財団法人の目的に沿った事業を適切に進めるとともに、各事業の効果の把握に努める。

2 財政基盤の強化と安定化について

厳しい経営環境下にあって、従来以上に重要になる中小企業支援施策を、安定的かつ継続的に提供すると共に、自主財源の確保により財政基盤の強化に努める。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

堺市の「公益財団合併に関する基本方針」に基づき、「吸収合併契約の締結」を令和3年10月15日に契約締結を行い、令和3年10月29日付け令和3年第2回臨時評議員会で「吸収合併契約」が決議された。

また、吸収合併による新たな事業の追加に伴う変更認定申請を行い令和4年3月4付け大阪府より認定を得て、同年4月1日に公益財団法人堺市産業振興センターと公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンターは、合併に至った。

今後は、中小企業に総合的な支援サービスを提供し、堺市産業振興センターと堺市勤労者福祉サービスセンターの互いの強みを活かし、ワンストップサービスを提供する。

※ 令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補則する重要な事項」が存在しないので作成しない。